

小松市小中学生サミットについて

1. 趣旨

小中学生サミットの企画・運営・取組を通して、

- ・児童生徒ネットトラブルの未然防止や人間関係の構築についての意識の向上を図る。
- ・児童生徒の主体性や自治的意識の向上および小中連携の活性化を図る。
- ・若手教員のファシリテート能力の育成を図る。

2. テーマ より良い人間関係づくり

3. 日時 11月21日(土) 13:00～16:00 オンラインにより実施

4. 会場 市内10中学校 教育研究センター 2階研修室

5. 内容 各中学校区で取り組んだ内容を動画で紹介し、意見交流をする。

6. これまでの取り組み

(1) 担当者会

2回実施 うち1回はオンラインで実施

(2) 児童生徒実行委員会

オンラインにて2回実施

(3) 各中学校区実行委員会

校区ごとにオンラインも活用して実施



情報モラル出前授業について

1. 趣旨 インターネットに関するトラブルの未然防止

2. 時期 9月28日(月)～30日(水)

3. 実施校 市内小中学校18校

4. 講師 兵庫県立大学 竹内和雄准教授 ソーシャルメディア研究会学生

5. 内容 トラブルの事例動画を視聴した後、児童生徒が問題点及び解決策を考え、話し合ったことを発表する。



《図書館報告事項》

市史編纂担当行事

☆『新修 小松市史 資料編 17 考古』販売 …別紙販売チラシ参照

小松が誇る考古資料を、時代順に、多数の写真、図版と解説で紹介します。重要文化財に指定された矢田野エジリ古墳出土の人物埴輪群、八日市地方遺跡の出土品を始め、当市の歴史を物語る主要な遺跡が網羅されています。本文はオールカラーで、付録 DVD には本文で掲載出来なかった遺跡、遺物の写真、図面を収録します。

☆ 第91回 市史講座（小松市制80周年記念事業） …別紙チラシ参照

内 容：「一番大名」前田利常の軌跡

今年は、前田利常が小松城へ入城して380年が経ちます。これにちなみ、利常の生涯に触れ、どのような歩みの中で、領地高が最大の大名「一番大名」になったか、その苦難の道をたどります。

講 師：見瀬 和雄（金沢学院大学名誉教授・小松市史専門委員）

日 時：11月15日(日) 午前10時～／午後2時～（2回開催）

コロナ対策のため、30名定員とし、10月20日より申込み受付。聴講無料。

講座終了後、博物館主催で、小松城めぐりを実施します。

図書館テーマ展示（10月）

☆「お菓子の世界によこそ」

お菓子の歴史やおいしいレシピなど、お菓子の話を集めてみました。

☆「スポーツの秋」

昭和39年10月に開催された東京オリンピック大会にちなみ、この季節は、全国的にスポーツの秋として親しまれています。本の中で楽しめるスポーツを紹介します。

☆「子どもたちに読んでほしい本」

11月3日(文化の日)をはさんだ2週間は「読書週間」。読書週間に合わせ、子どもたちに楽しいひと時を過ごしてもらえるような図書を展示します。

☆「写真でふりかえる小松市 ～賑わいをみせた小松博～」(市史編纂担当企画)

2025年開催予定の大阪・関西万博のロゴマークが発表されたが、かつて、当市でも、『小松博』と銘打って、大博覧会が開催されました。当時、人口9万人程の小松市が50万人を超える集客がありました。この博覧会の様子を写真で紹介します。(小松市制80周年記念企画)

令和2年度小松市教育功労賞について

本賞は小松市表彰規則（昭和39年小松市規則第33号）第2条第1項第2号及び第9号に基づき、教育、学術、技芸、その他文化の振興に功績があった方を顕彰し、これを表彰するものである。

令和2年9月30日に行われた、小松市功労3賞選考委員会において、本年度の教育功労賞として、下記の個人2名を推薦する旨の答申があり、市長がこの答申を適当と認め、決定したものである。

記

（年齢は令和2年12月1日を基準）

（敬称省略）

○	おおい 大井	さだお 貞夫		
○	きだ 木田	ひろゆき 弘之		
○	かぶらき 蕪城	まきこ 槇子		

※報道発表は令和2年10月21日ですので、それまではご内分に願います。

※表彰式 令和2年12月1日（日）

令和２年度小松市教育功労賞受賞者

(年齢は令和２年１２月１日を基準)

(敬称省略)

◎ おおい さだお 大井 貞夫

木場潟水草を守る会の代表として、水生植物などの保護・再生に４０年近く尽力。また、木場潟の水質浄化活動を行なう傍ら、市内小学校の児童を対象とした環境教育にも積極的に取り組む。

平成２７年には木場潟資源調査企画推進委員会の中心委員として「木場潟の自然環境・水辺文化に関する総合調査」報告書をまとめるなど環境教育に大きく貢献している。

◎ きだ ひろゆき 木田 弘之

九谷焼八幡窯の置物生産の原型師として最高峰の技術を有し、各展覧会で受賞した多くの優品を市内小中学校全校に寄贈。「カブッキー」の素地の製作や、市内小学校への出前教室のほか、シルバー世代を対象とした九谷焼教室の講師を務めるなど、幅広い世代の学習に尽力。

永年、市防犯交通推進隊にも携わり、青少年の健全育成と文化の発展に大きく貢献している。

◎ かぶら き まきこ 蕪城 楨子

平成１６年より、子供歌舞伎「勸進帳」の上演に携わり、三味線の指導における中心的な役割を果たし、質の高い見ごたえある舞台の演出に尽力。

平成２２年からは、中学生古典教室やこまつ歌舞伎未来塾こまつ邦楽舞踊教室の指導者として次代を担う後進の育成に力を注いでいる。三味線の指導を通し、市の伝統文化の振興に大きく貢献するとともに、子どもたちの情操教育にも大きく寄与している。

新型コロナウイルス感染症のために受験や就職に不安を持つ
中学生が将来へ夢を描き、希望を抱くため

中3エール給付金



休校で授業時間が
減ったから
勉強が心配だけど、
がんばるぞ！

オープンキャンパス
にも行けなかった。
進路を決めるのが
心配

働く時間が減って、
受験や入学の費用
が心配

対象・支給金

一人当たり
15,000円を支給

市内在住の中学3年生
971人

※市外の学校に通学している3年生も対象

高校進学や就職活動に
励んでいる生徒を
応援します！

エール協力金

ふるさと納税の
活用

1,406人の方から
31,707千円

※10月6日現在

ふるさと納税を通して
子どもたちを応援

松東みどり学園オープンキャンパス・令和3年度広域通学希望者の募集について

- 広域通学は、小松市内在住の児童・生徒が通学区域にかかわらず通学できる制度
小松市では松東みどり学園を「広域通学モデル校」として指定し、広域通学を実施
(学校教育法施行令第8条の指定校変更の運用)
- 松東みどり学園の教育目標・方針に賛同し、教育活動に積極的に参加できる児童・
生徒を募集

【通学者決定までの日程】

1. 学校説明会	令和2年11月14日(土)
2. 面談会	令和2年12月12日(土)
3. 結果通知	令和2年1月中旬
4. 通学期間	令和3年4月から1年間(継続可)

【広域通学者の人数(各年度5月1日現在)】

(人)

	小学部 ※		中学部	
	広域／全校数	新規	広域／全校数	新規
H27	20／31	3	16／95	4
H28	20／32	4	16／95	8
H29	20／33	6	16／82	6
H30	13／129	2	13／80	4
R1	13／118	3	9／72	2
R2	12／114	0	7／76	2

※H29年度までは西尾小学校の数値



令和3年4月開校

義務教育学校

小松市立松東みどり学園

令和3年4月、松東みどり学園（小学部）と松東中学校が一緒になって、新たに義務教育学校 小松市立松東みどり学園が開校します。

義務教育学校とは、小・中学校の9年間の義務教育を一貫したカリキュラムで教育を行うための学校です。9年間の学びを見据え、系統的教育、継続的な生徒指導や対応ができること、異学年児童生徒の交流が可能となるなど、大きなメリットがあります。

校舎は、松東中学校を増改修し、ICT機能を備えた教室や図書館など、新たな学びの環境を整備しました。

未来を拓く子どもたちを育成

松東みどり学園の 小中一貫教育

◆1年生からの英語教育

9年間一貫のカリキュラムにより、英語でコミュニケーションできる力を身に付けます。

◆5年生からの一部教科担任制

学級担任制から教科担任制に円滑に移行します。

◆1人1台タブレット端末など ICTを活用した授業

学びの成果を発信したり、他校と交流したりします。

◆地域の自然・伝統・文化に学ぶ 体験、地域に貢献する活動

◆5年生からの部活動参加

◆多様な異学年交流



問い合わせ

小松市教育委員会事務局 学校教育課
電話 0761-24-8122 Eメール gakkou@city.komatsu.lg.jp

広域通学、
オープンキャン
パスのご案内は
裏面へ

小松市教育委員会指定広域通学モデル校 小松市立松東みどり学園

令和3年度 児童生徒募集

■広域通学モデル校とは

小松市教育委員会では、松東みどり学園を「広域通学モデル校」として指定しています。通学区にかかわらず通学が可能です。

■入学・転入学の条件

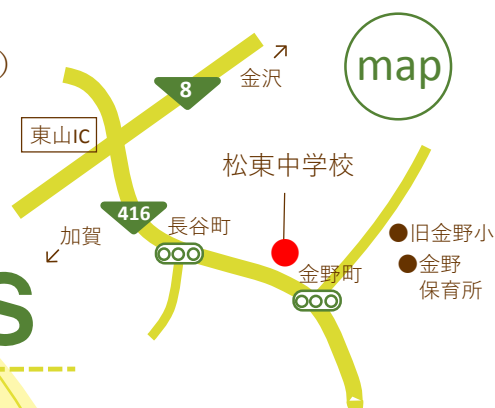
- 1 松東みどり学園の教育目標・方針に賛同し、教育活動に積極的に参加できる人。市内在住で、令和3年度に小学生または中学生である児童生徒が対象です。
- 2 通学方法は原則として、スクールバスまたは自転車（7～9年生）を利用。スクールバスは小松駅などいくつかのポイントを回ります（土曜、日曜、祝日や夏季・冬季休業中はスクールバスがありませんので、部活動などでの登校は、保護者の責任をお願いします）。
- 3 4月入学・転入学で1年間以上の通学を原則とします（ただし1年ごとに更新します）。
- 4 入学・転入学者は面談を行った上で決定します。

■募集人員 各学年若干名

■学校説明会 11月14日（土）オープンキャンパスにて

■入学・転入学の申込期間 11月16日（月）～12月7日（月）

■面談会 12月12日（土）



オープンキャンパス

OPEN CAMPUS

と き 11月14日（土） 12時30分～16時

※松東地域の皆様は9時30分～12時30分

ところ 松東中学校（小松市江指町丙30）

内 容 ◆ 記念講演「アラスカフォトライブ」

講師 松本 紀生 氏（写真家）

【講師紹介】1972年愛媛県松山市生まれ。夏季は北極圏や無人島、冬季は氷河の上に自作したかまくらで一人で生活しながら、動物やオーロラの撮影に専念する。その活動は、TBS「情熱大陸」、中学道徳や高等学校英語の教科書などで紹介された。国内外の雑誌や新聞に加え、「Audubon」など海外の媒体にも作品を発表。日本滞在中は、全国の学校や企業で講演している。

- ◆ 学校見学
- ◆ 学校紹介
- ◆ 広域通学説明

申し込み

11月6日（金）までに小松市教育委員会学校教育課へ電話またはEメールで申し込みにください（児童生徒氏名、学年、保護者氏名、住所、電話番号をお知らせください）

電話 0761-24-8122

Eメール

gakkou@city.komatsu.lg.jp



令和3年度小松市学校給食調理等業務委託業者の決定について

公募型プロポーザル方式による令和3年度小松市学校給食調理等業務委託業者選考審査会を、令和2年10月2日（金）に開催し、提案書に基づくプレゼンテーション及びヒアリングを行いました。

自校給食調理業務の実績のほか、有資格者・経験者の配置、不測の事態に備えた人員確保やサポート体制、衛生管理に関するマニュアルの整備、きめ細やかな食物アレルギー対応などを審査し、総合的に高い評価を得た下記の業者を選定しました。

【区分1】

- 1 委託対象校 安宅小学校、苗代小学校、丸内中学校、安宅中学校
- 2 委託期間 令和3年4月1日から5年間
- 3 参加業者及び審査結果

事業者名	本社所在地	審査結果
株式会社ジーエスエフ	東京都新宿区西新宿 3-20-2	決定

- 4 委託事業者について

(1) 事業者名 株式会社ジーエスエフ（代表取締役 善田高志）

(2) 学校給食受託実績（令和2年度）

自校調理方式（親子方式含む）…94校（56,292食/日）

県内…小松市立小中学校9校、野々市市小学校給食センター、
野々市市中学校給食センター

【区分2】

- 1 委託対象校 国府小学校、中海小学校、東陵小学校、松東みどり学園、国府中学校、中海中学校
- 2 委託期間 令和3年4月1日から3年間
- 3 参加業者及び審査結果

事業者名	本社所在地	審査結果
株式会社魚国総本社	大阪府大阪市西淀川区竹島 4-1-28	
株式会社メフォス	東京都港区赤坂 2-23-1	
株式会社ニッコトラスト	東京都中央区日本橋堀留町 2-4-3	
株式会社ジーエスエフ	東京都新宿区西新宿 3-20-2	決定

- 4 委託事業者について

(1) 事業者名 株式会社ジーエスエフ（代表取締役 善田高志）

(2) 学校給食受託実績（令和2年度）

自校調理方式（親子方式含む）…94校（56,292食/日）

県内…小松市立小中学9校、野々市市小学校給食センター、
野々市市中学校給食センター

寄附受納について

本市における教育施設の衛生環境向上のため、下記のとおり寄附がありました。

記

◆寄附者／株式会社イケガミ

- 1 受 納 日 令和2年10月2日（金）
- 2 寄附物品 自動消毒液噴霧器 68台
- 3 感 謝 状 令和2年10月9日（金） 11時30分から
3A応接室にて贈呈

令和2年度 スマイルワールドの実施について

1. 趣旨

地域学校協働活動を推進する取り組みの一つとして、児童がホストタウン国をはじめとする海外の文化・生活スタイル等に触れ、異文化や異なる価値観を持つ人々といかに共生していくかを学ぶ機会を提供する。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインや動画を一部使用した開催方法を構築した。

2. 日時

スマイルワールド ～Happy Halloween～ 10月25日（日）
スマイルワールド ～Happy Christmas～ 12月20日（日）
10:00～11:30（両日とも）

3. 場所

申し込みの各公民館等にて同時開催（講師派遣及びオンライン）
10月：串、月津 12月：串、月津、苗代

4. 内容

- ・ハロウィン（クリスマス）の紹介
- ・ハロウィン（クリスマス）の飾りづくり
- ・英語ゲーム
- ・いろいろな国クイズ 等

5. 講師

小松市CIR（ブラジル、シンガポール）、小松市ALT（アメリカ）、
県内CIR等（イギリス他）

6. 対象・定員

小学生 各回20名程度（使用施設の定員50%を超えない人数）

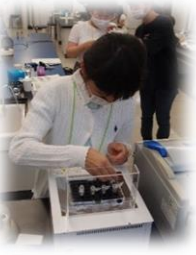
7. 参加費 無料

サイエンスヒルズこまつ ひととものづくり科学館 報告(9月分)

■ イベント等

9月26日 108人(2回) 3Dスタジオ	爆笑プラネタリウムショー 星兄(田端 英樹氏) 毎年恒例になったプラネタリウムショーで、毎回ほぼ満席になる。軽妙な語りのなかに、星空のつぼを押さえた解説で、人気が高い。	
9月19, 20日 ワークショップ 82人 スターウォッチング 140人	天体ワークショップとスターウォッチング 金沢大学航空宇宙人材育成プログラム 国立天文台監修の天体望遠鏡づくりは、毎回ほぼ満席の盛況ぶり。その後、マイ望遠鏡でのスターウォッチングを開催している。今回は星が雲の合間からときどき見えるにとどまった。参加人数は年間を通して少しずつ増えている。	

■ 体験教室等

 自分の遺伝子を調べてみよう 県立大 中谷内修氏	 分子模型作り「塩の分子」	 回転やじろべえと地球ゴマ 沼田市 宇敷 輝男氏
9月の外部講師 4名 6日間10講座	外部講師が入る体験教室は、夏休みを中心に定着してきている。中谷内先生(県立大)の今回の講座は、2日間の連続講座で、高価な器具を使いながら、研究生さんからの講座となった。小学4年生からの参加者の集中力も向学心も高く、熱心な受講態度であった。 沼田市の宇敷先生は、科学と遊びをつなげ、材料にこだわった工作の中で、科学の不思議さを体験する教室となった。	

■ 今後の予定(80周年企画)

11月15日	記念トーク「オーロラの大地から」 松本紀生氏(写真家)	定員200名 わくわくホール
12月6日	スペーストーク「おかえりなさい はやぶさ2」 寺門和夫氏(科学ジャーナリスト)	定員200名 わくわくホール
12月12、13日	サイエンスフェスタ2020	全館